

様式第 1(第 3 条関係)

※受理年月日	
※受理番号	
※備考	

大 規 模 小 売 店 舗 届 出 書

令和 7 年 12 月 25 日

佐野市長 殿

氏名又は名称 株式会社とりせん
代表者の氏名 代表取締役 前原 宏之
住 所 群馬県館林市下早川田町 700 番地

大規模小売店舗立地法第 5 条第 1 項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 大規模小売店舗の名称及び所在地
名 称:とりせん田沼インター店
所在地:栃木県佐野市田沼町字根本3-1 外
2. 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名
名 称:株式会社とりせん
代 表 者 氏 名:代表取締役 前原 宏之
住 所:群馬県館林市下早川田町 700 番地
主な販売品目:食料品、家庭用品
他 1 者
3. 大規模小売店舗の新設をする日
令和 8 年 8 月 26 日
4. 大規模小売店舗内の店舗面積の合計
2,834 m²

5. 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

駐車場No.	位置	収容台数(台)
駐車場	P.18 図面 4 全体配置図	108
合計		108

※別途、敷地内従業員共用駐車場 125 台確保します。

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

駐輪場No.	位置	収容台数(台)
駐輪場①	P.18 図面 4 全体配置図	23
駐輪場②		10
合計		33

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

荷さばき施設No.	位置	面積(㎡)
荷さばき施設①	P.18 図面 全体配置図	82.8
荷さばき施設②		57.5
合計		140.3

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

廃棄物保管施設No.	位置	容量(m ³)
廃棄物保管施設①	P.19 図面 5-1 内部配置図(とりせん棟)	4.16
廃棄物保管施設②	P.19 図面 5-1 内部配置図(とりせん棟)	1.23
廃棄物保管施設③	P.19 図面 5-1 内部配置図(とりせん棟)	4.48
廃棄物保管施設④	P.20 図面 5-2 内部配置図(テナント A 棟)	3.86
合計		13.7

6. 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

No	氏名または名称	代表者氏名	主な販売品目	住所	開店時刻	閉店時刻
1	株式会社 とりせん	代表取締役 前原 宏之	食料品、家庭用品	群馬県館林市 下早川田町 700 番 地	午前 9 時	翌午前 0 時
2	未定	—	日用品等	—	午前 9 時	午後 9 時

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

利用することができる時間帯
午前 8 時 30 分～翌午前 0 時 30 分

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

出入口の数	位置
4 箇所	P.18 図面 4 全体配置図

※内 1 箇所は荷さばき車両専用

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

①午前 6 時 00 分～午後 10 時 00 分

②午前 6 時 00 分～午後 10 時 00 分

添付書類(目次)

□:図面以外の文書等(主として表形式)

◇:図面

I 店舗の概要に関する書類

(1)届出概要等

①□届出概要	P. 1,2
②□大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項	P. 3-14
③◇店舗位置図	P.15
④◇都市計画図	P.16
⑤◇周辺見取図	P.17
⑥◇全体配置図	P.18
⑦◇内部配置図(とりせん棟)	P.19
⑧◇内部配置図(テナントA棟)	P.20
⑨◇立面図	P.21,22
(2)◇求積図及び求積表	P.23,24
(3)□面積表	P.14
(4)◇荷さばき施設の位置及び求積図並びに求積表	P.18
(5)◇廃棄物保管施設の位置及び求積図並びに求積表	P.19,20
(6)□周辺位置図及び周辺の写真	P.25

II 交通関係(添付書類)

(1)◇駐車場の位置	P.18
(2)◇店舗までの案内経路図	添 P.28
(3)◇店舗敷地内及び駐車場出入口周辺通行経路図	P.18
(4)□方向別来台数算出根拠	添 P.6
(5)◇方向別来台数予測図	添 P.29
(6)□現状交通量調査結果	添 P.22-26
(7)□現状と開店後における交通量等の比較	添 P.9-11
(8)◇駐輪場位置図	P.18
(9)□右折出庫による交通容量の検討	別紙-1

III 騒音関係(添付資料)

(1)◇騒音予測・対策に関する図面	添 P.33
(2)□荷さばき施設等における商品搬出入車の来台数及び荷さばきを行う時間帯	P.4
(3)□騒音予測結果表	P.10
(4)□騒音予測調査資料	添 P.9-27

IV 関係各課等との協議結果

届出書に添付

V 登記簿謄本

届出書に添付

届 出 概 要(新設)

I 届出の概要

1 届出者等

届出者	名称・代表者	株式会社とりせん 代表取締役 前原 宏之
	住所	群馬県館林市下早川田町700番地
届出区分		新設(法第5条第1項)
届出日		令和7年12月25日
新設日		令和8年8月26日
店舗名称		とりせん田沼インター店
店舗所在地		栃木県佐野市田沼町字根本3-1 外
小売業者の氏名又は名称及び住所		株式会社とりせん 代表取締役 前原 宏之 群馬県館林市下早川田町700番地 未定1社

2 届出事項の概要

届 出 事 項		届 出 の 内 容
店舗面積合計		2,834㎡
施設配置	駐車台数	108台(敷地内従業員共用駐車場 125台)
	駐輪台数	33台
	荷さばき施設面積	140.3㎡
	廃棄物保管場所容量	13.7㎡
運営方法	開店時刻	午前9時00分
	閉店時刻	翌午前0時00分
	来客駐車場利用時間帯	午前8時30分～翌午前0時30分
	駐車場出入口	4箇所(内、1箇所荷さばき車両専用)
	荷さばき可能時間帯	午前6時00分～午後10時00分

3 出店地・建物の概要

届 出 事 項		内 容
出店地の状況	用途地域	第一種低層住居専用地域、準工業地域
	敷地面積	5,705㎡
	所有形態	借地、一部自己所有
建物の状況① とりせん棟	店舗業態	食料品、家庭用品
	延べ床面積	3,242㎡
	併設施設の面積	-
	併設施設面積の店舗面積に対する割合	-
建物の状況② テナントA棟	店舗業態	日用品等
	延べ床面積	853㎡
	併設施設の面積	-
	併設施設面積の店舗面積に対する割合	-

大規模小売店舗において小売業を行う者の一覧

No	氏名または名称	代表者氏名	主な販売品目	住所	開店時刻	閉店時刻	面積	備考
1	株式会社とりせん	代表取締役 前原 宏之	食料品、家庭用品	群馬県館林市下早川田町 700 番地	午前 9 時	翌午前 0 時	2,078 m ²	
2	未定	-	日用品等	-	午前 9 時	午後 9 時	756 m ²	
合計							2,834 m ²	

II 指針に定める大規模小売店舗の施設の配置及び運営方法に関する配慮事項への対応状況

1 駐車場の充足等交通に係る事項

(1) 駐車場の必要台数の確保

届出駐車台数 108 台(敷地内共用従業員用 125 台)

指針による必要駐車台数 108 台

◇ 指針による算出根拠

店舗面積	2,834 千㎡
店舗業態	その他業態
人口	10 万人以上 40 万人未満
用途地域	その他地区
駅からの距離	850m

計算式

項 目	届出台数	指針値	算出根拠
必要駐車台数(台)	108 台	108 台	$A \times \alpha \times S \times B \times C \div D \times E$
S: 店舗面積(千㎡)		2,834 千㎡	$2,834 \text{ 千㎡} \div 1000$
A: 日來客原単位(人/千㎡)		1014.98 人/千㎡	人口 40 万人未満の場合 $1100 - 30 \times S$ ($S < 5$ の場合の式)
B: ピーク率(%)		14.40%	指針の基準値
C: 自動車分担率(%)		90%	人口 10~40 万人且つその他地区の場合
D: 平均乗車人員(人/台)		1.5 人/台	店舗面積 5,000 ㎡未満の基準値
E: 平均駐車時間係数		0.434	店舗面積 20,000 ㎡未満の場合 $(30 + 5.5 \times S) / 105$

(2) 駐車場の位置及び構造等

項 目	対 応 策
効率的な駐車場形式の選択及び出入口の数、位置	<ul style="list-style-type: none"> ・ スムーズな入庫ができるよう平面駐車場といたします。 ・ 店舗の影響により周辺交通に影響が生じた場合には、関係機関と協議の上、適切な対策を検討いたします。
駐車待ちスペースの確保	・ 駐車場内の車路部分全般が駐車待ちスペースの役割を果たしており、入庫待ちによる公道の渋滞が発生しないように運用してまいります。
駐車場の分散確保	・ 駐車場の分散計画はございません。
駐車場出入口における交通整理	・ オープン期、繁忙日等の混雑が予想されるときには、駐車場各出入口に交通整理員を適宜配置いたします。

(3) 駐輪場の確保等

届出駐輪台数 33 台

(位置は P. 18 図面 4 全体配置図のとおり。)

(4) 自動二輪車の駐車場の確保

自動二輪駐車場はありませんが、自動二輪車で来店された方は駐車場へ誘導いたします。

(5) 荷さばき施設の整備等

項 目	対 応 策
荷さばき車両駐車スペース、 荷さばき作業場所の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な荷さばきスペースを確保いたします。 ・処理能力は表 1 のとおりとします。
搬出入車両出入口の位置	<ul style="list-style-type: none"> ・搬入専用出入口及び来客用出入口と併用いたします。
計画的な搬出入	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な搬入計画により、荷さばき待ち車両が路上待機することで、周辺交通を阻害することがないようにいたします。 ・搬出入計画は表 2 のとおりとします。 ・廃棄物等の収集についても、荷さばき作業同様に計画的に行います。収集計画は表 2 のとおりとします。

【表 1】

位置	荷さばき 時間帯	搬出入車両台数／日 ＜ピーク時＞	駐車スペース	荷さばき処理時間	処理能力
荷さばき施設①	午前 6 時～ 午後 10 時	14 台／日 ＜2 台／7,8 時台＞	4t:2 台	4t:20 分／台	4t:6 台／h
荷さばき施設②	午前 6 時～ 午後 10 時	4 台／日 ＜1 台／6,7,13,14 時台＞	4t:1 台	4t:8 分／台	4t:7.5 台／h

【表 2】時間帯別車種別荷さばき計画

荷さばき施設①

時間帯	4t	計	廃棄物等	時間帯	4t	計	廃棄物等
6:00～7:00	1	1		14:00～15:00	1	1	
7:00～8:00	2	2		15:00～16:00			
8:00～9:00	2	2	1	16:00～17:00			
9:00～10:00	1	1		17:00～18:00			
10:00～11:00	1	1	1	18:00～19:00			
11:00～12:00	1	1		19:00～20:00	1	1	
12:00～13:00	1	1	1	20:00～21:00	1	1	
13:00～14:00	1	1		21:00～22:00	1	1	
合 計					14 台	14 台	3 台

荷さばき施設②

時間帯	4t	計	廃棄物等	時間帯	4t	計	廃棄物等
6:00～7:00	1	1		14:00～15:00	1	1	
7:00～8:00	1	1		15:00～16:00			
8:00～9:00				16:00～17:00			
9:00～10:00				17:00～18:00			
10:00～11:00				18:00～19:00			
11:00～12:00				19:00～20:00			
12:00～13:00				20:00～21:00			
13:00～14:00	1	1	1	21:00～22:00			
合 計					4 台	4 台	1 台

(6)経路の設定等

事 項		対 策
来退店経路の設定、交通整理員の配置		・オープン時や等繁忙期等、混雑が見込まれる場合には駐車場出入口に交通整理員を適宜配置します。
生活道路等への配慮		・主要な市道及び県道より来店、退店する経路を誘導します。
入出庫対策		・出入口付近に案内看板を設置し、路面に誘導を表示します。
その他の	搬出入車両の経路設定等	・主要な市道及び県道より来店、退店する経路を誘導します。
	バス、タクシー駐車場の確保	・該当ございません。
	交通事故防止対策	・駐車場出入口に一時停止の路面標示、案内看板を設置します。

(7)主要交差点の交差点飽和度

① 予測結果(信号交差点)

a.休日

交差点番号	ピーク時間帯	交差点需要率		
		開発前 a	開発後 b	差引 b-a
交差点 A	11 時台	0.182	0.265	0.083
交差点 B	11 時台	0.117	0.136	0.019

b.平日

交差点番号	ピーク時間帯	交差点需要率		
		開発前 a	開発後 b	差引 b-a
交差点 A	17 時台	0.190	0.272	0.082
交差点 B	17 時台	0.139	0.158	0.019

休平日のいずれの交差点においても、開発後の交差点飽和度が、通常渋滞が発生しないとされる 0.9 を下回っており、本開発による周辺環境への影響は少ないと推測いたします。

2 歩行者の通行の利便の確保等

事 項	対 応 策
店舗出入口、敷地内通路の位置	駐車場出入口に一時停止の路面標示、案内看板を設置します。
荷さばき施設の位置	施設からの入出庫の際には状況に応じて従業員等による安全確認を実施します。
夜間歩行者への配慮	照明設備を適切に配置し夜間歩行者の交通安全や防犯に配慮します。

3 騒音の発生に係る事項

(1) 騒音問題に対応するための対応策

事 項	対 応 策
一般的対策	
騒音源の配置	・ 空調機室外機や荷さばき場所等の騒音源は騒音基準値を遵守した位置に設置します。
遮音壁の設置	・ 遮音壁を設置いたします。
低騒音機器の選択	・ 可能な限り低騒音型機器を導入いたします。
緩衝帯の設置	・ 緩衝帯の計画はございません。
営業活動に伴う騒音対策	
荷さばき作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間荷さばきは実施しません。 ・ 荷さばき作業時は、アイドリングストップの周知を徹底します。 ・ 衝撃音の発生抑止に努め、台車に搭載した荷物は搬入車両から速やかに室内に移動します。
営業宣伝活動	・ BGM は店舗内のみとし、屋外放送はいたしません。
付帯設備等	
冷却塔、室外機等	・ 稼働は必要最小限とします。
給排気口等	・ 稼働は必要最小限とします。
駐車場	
配置・構造	・ 段差のない構造とします。
運営	・ 営業終了後は出入口をバリカー等により封鎖します。
廃棄物収集作業等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業員の静穏意識の向上に努めて参ります。 ・ 早朝、夜間の時間帯の作業は行いません。
営業時間外の敷地内侵入者防止対策	・ 閉店後はチェーンバリカー等により閉鎖します。

(2) 騒音の予測評価

① 用途地域時間区分の指定状況

用途地域	昼間	夜間
第一種低層住居専用地域 準工業地域	6:00～22:00	22:00～6:00

② 騒音の総合的予測結果

(単位: dB)

種別	地域類型	環境基準(LAeq)	予測地点のデータ			
			予測地点 (高さ)	等価騒音 レベル (LAeq)	主音源 (音源名称) (LAeq)	
昼間	A 類型	55	A(1.2)	50.4	来客車両走行 018	45.7
	C 類型	60	B(1.2)	51.9	来客車両走行 001	48.3
	C 類型	60	C(1.2)	55.8	廃棄物収集作業 01	53.7
	C 類型	60	D(1.2)	56.7	冷凍機室外機 10	54.6
	C 類型	60	E(1.2)	32.9	排気口 04	29.2
	A 類型	55	F(4.2)	54.9	廃棄物収集作業 02	51.8
	A 類型	55	G(1.2)	52.9	来客車両走行 021	43.7
夜間	A 類型	45	A(1.2)	34.3	来客車両走行 018	30.3
	C 類型	50	B(1.2)	37.5	来客車両走行 001	32.9
	C 類型	50	C(1.2)	47.1	冷凍機室外機 04	38.9
	C 類型	50	D(1.2)	56.6	冷凍機室外機 10	54.6
	C 類型	50	E(1.2)	28.2	排気口 04	24.9
	A 類型	45	F(4.2)	36.3	キュービクル 02	28.0
	A 類型	45	G(4.2)	34.8	来客車両走行 021	27.8

③ 夜間に発生する騒音ごとの予測結果

(単位: dB)

時間区分	区域	騒音規制法 基準値	予測地点でのデータ			
			予測地点 (高さ)	騒音レベル 最大値 (LAmax)	音 源	継続時間 (台数)
夜 間	第一種区域	45	P1(1.2)	72.4	来客車両走行 018	26 台
	第三種区域	50	P2(1.2)	72.4	来客車両走行 001	26 台
	第三種区域	50	P3(2.1)	55.1	冷凍機室外機 10	22:00-06:00
	第三種区域	50	P4(5.9)	52.8	排気口 04	22:00-00:30
	第一種区域	45	P5(5.9)	49.9	排気口 04	22:00-00:30
	第一種区域	45	P6(7.5)	46.1	来客車両走行 010	26 台
	第一種区域	45	P7(1.2)	58.5	来客車両走行 019	26 台
	第三種区域	50	P3'(2.1)	37.9	冷凍機室外機 10	22:00-06:00
	第一種区域	45	P1''(1.2)	53.6	来客車両走行 017	26 台
	第三種区域	50	P2''(1.2)	46.4	来客車両走行 010	26 台
	第一種区域	45	P4''(1.2)	30.4	排気口 04	22:00-00:30
	第一種区域	45	P5''(1.2)	29.5	排気口 04	22:00-00:30
	第一種区域	45	P6''(1.2)	45.6	来客車両走行 024	26 台
	第一種区域	45	P7''(1.2)	53.6	来客車両走行 017	26 台

④ 評価

イ 騒音の総合的予測結果

予測地点 D において夜間の等価騒音レベルは環境基準値を上回ります。

静穏に努めて運用してまいります。近隣の方々より騒音に関するご意見を頂いた場合には、状況を確認し適切に対応します。

ロ 夜間に発生する騒音ごとの予測結果

P1～P7 の全ての予測地点において、夜間騒音レベルの最大値は規制基準値を上回ります。そこで、保全対象側において予測地点を設定し、再度予測しました。

隣地敷地境界 P3'における予測の結果、夜間騒音レベルの最大値は規制基準値を下回りました。

また、直近住居外壁 P2'',P4'',P5''における予測の結果、夜間騒音レベルの最大値は規制基準値を下回りました。

しかし、直近住居外壁 P1'',P6'',P7''における予測の結果、夜間騒音レベルの最大値は規制基準値を上回ります。

続いて、直近住居外壁における予測地点 P1'',P6'',P7''において、夜間に発生する騒音が規制基準値を超過する時間について検証します。

直近住居外壁における予測地点 P1'',P6'',P7''について、規制基準値を超過する各音源の発生時間の合計は、栃木県運用指針で定める規制基準を満たす時間(24 分=1,440 秒)を下回ります。そのため、周辺生活環境へ与える騒音の影響は軽微であると推測します。

静穏に努めて運用してまいります。近隣の方々より騒音に関するご意見を頂いた場合には、状況を確認し適切に対応します。

4 廃棄物に係る事項等

(1) 廃棄物等の保管について

① 保管のための施設容量の確保

廃棄物保管施設の容量 届出容量 13.73 m³

指針による必要容量 13.20 m³

◇指針による必要保管容量積算根拠 [S:店舗面積 2.834 千m²]

廃棄物 種 別	S:店舗面積		A:1日当たり 廃棄物排出量 指針原単位×S	B: 平均保 管日数	C: 見かけ比 重(t/㎡)	排出 予測量 A×B÷C
紙製廃棄物等 (再資源可能なものに限る)	6000 ㎡以下	2.834 千㎡	0.589t	1.00 日	0.10	5.89 ㎡ ³
	6000 ㎡超					
			計 0.589t			
金属製廃棄物 (アルミ製・スチール製の容器等)	6000 ㎡以下	2.834 千㎡	0.020t	1.00 日	0.10	0.20 ㎡ ³
	6000 ㎡超					
			計 0.020t			
ガラス製廃棄物 (ガラス製の容器)	6000 ㎡以下	2.834 千㎡	0.017t	1.00 日	0.10	0.17 ㎡ ³
	6000 ㎡超					
			計 0.017t			
プラスチック製廃棄物 (食料容器、食料品トレイ等)	6000 ㎡以下	2.834 千㎡	0.057t	1.00 日	0.01	5.67 ㎡ ³
	6000 ㎡超					
			計 0.057t			
生ごみ等 (食品廃棄物等)	6000 ㎡以下	2.834 千㎡	0.479t	1.00 日	0.55	0.87 ㎡ ³
	6000 ㎡超					
			計 0.479t			
その他の 可燃性廃棄物等	6000 ㎡以下	2.834 千㎡	0.153t	1.00 日	0.38	0.40 ㎡ ³
	6000 ㎡超					
			計 0.153t			
				合計		13.20 ㎡ ³

② 廃棄物等の保管場所の位置及び構造等

事 項	対 応 策
位置、構造	・周辺に臭気を飛散させないよう建物内部で廃棄物の種類毎に分別保管を行います。 ・分別収集を徹底します。
生ごみ対策	・生ごみは密閉し臭気の発生を防ぎます。

(2) 廃棄物等の処理について

事 項	対 応 策
敷地外処理	・ 廃棄物保管施設の容量を超えないよう、専門業者に運搬及び処理を委託して適正処理を行います。
運搬予定業者	・ 専門業者に運搬及び処理業者への引渡しを依頼します。
敷地内処理	・ 廃棄物の種類毎に分別保管を行います。
関係者への指示	・ 店舗関係者及び廃棄物の収集運搬業者に適正処理の指導を徹底します。

(3) 廃棄物減量化及びリサイクルについての配慮

事 項	対 応 策
廃棄物の減量化、 リサイクル活動	・ 分別の徹底によるごみの減量化に努め、廃棄物発生抑制に努めます。 ・ ダンボール・ビニール等のリサイクルを実施します。

5 街並みづくり等への配慮

災害時の協力	・ 地方公共団体からの要請があった場合、可能な限り協力いたします。
夜間の防犯、青少年の非行防止対策	1 駐車場における対策 ・ 従業員による駐車場内の巡回を行います。 ・ 営業終了後は出入口をチェーン等で封鎖します。 2 店舗内部における対策 ・ 防犯カメラ等の防犯機器の設置、従業員による店内の巡回を行います。 3 防犯体制全般 ・ アルバイトを含めた全従業員に対し、防犯を意識した心構えと習慣を指導し、防犯意識の向上を図ります。 4 青少年の健全育成 ・ 栃木県青少年健全育成条例に対し、深夜徘徊等無いよう営業終了後には、速やかに駐車場出入口を閉鎖します。
街並みづくり等への配慮	
景観条例等	・ 栃木県屋外広告物条例
建物の色	・ 周囲の街並みと調和がとれた色とします。
建物の高さ	・ 規定の範囲内とします。
看板	・ 条例に適合した大きさとします。
その他	・ 広告物等についても、周囲の街並みと調和がとれた外観とします。
敷地内の緑化計画	・ 敷地境界に可能な範囲で緑地を設置し、緑化と管理に努めます。
照明に関する配慮	
方向	・ 照明光が周辺の住居内に射し込まない角度とします。
強さ	・ 強度の照明は使用せず、安全確保に必要な程度の明るさとします。
時間	・ 駐車場閉鎖後は消灯を行います。(防犯上必要なものは除く)

6 地域貢献への対応

項目	対応策
地域経済団体等の活動への積極的な協力	・地域からの優先的な雇用を推進します。 ・地域イベント等の参加や協力等、要望があれば検討します。
地域の防災・防犯への対応	・地域防災及び地域防犯活動の要望があれば検討します。 機器警備による夜間防犯体制の実施を行います。
退店時における早期の情報提供	・早期情報提供に努めます。
その他	・周辺住民等から苦情、問い合わせがあった場合は、誠意をもって対応いたします。

7 その他特記事項

店舗に関する運営方法について周辺住民等から苦情、問い合わせ等あった場合は、誠意を持って対応いたします。

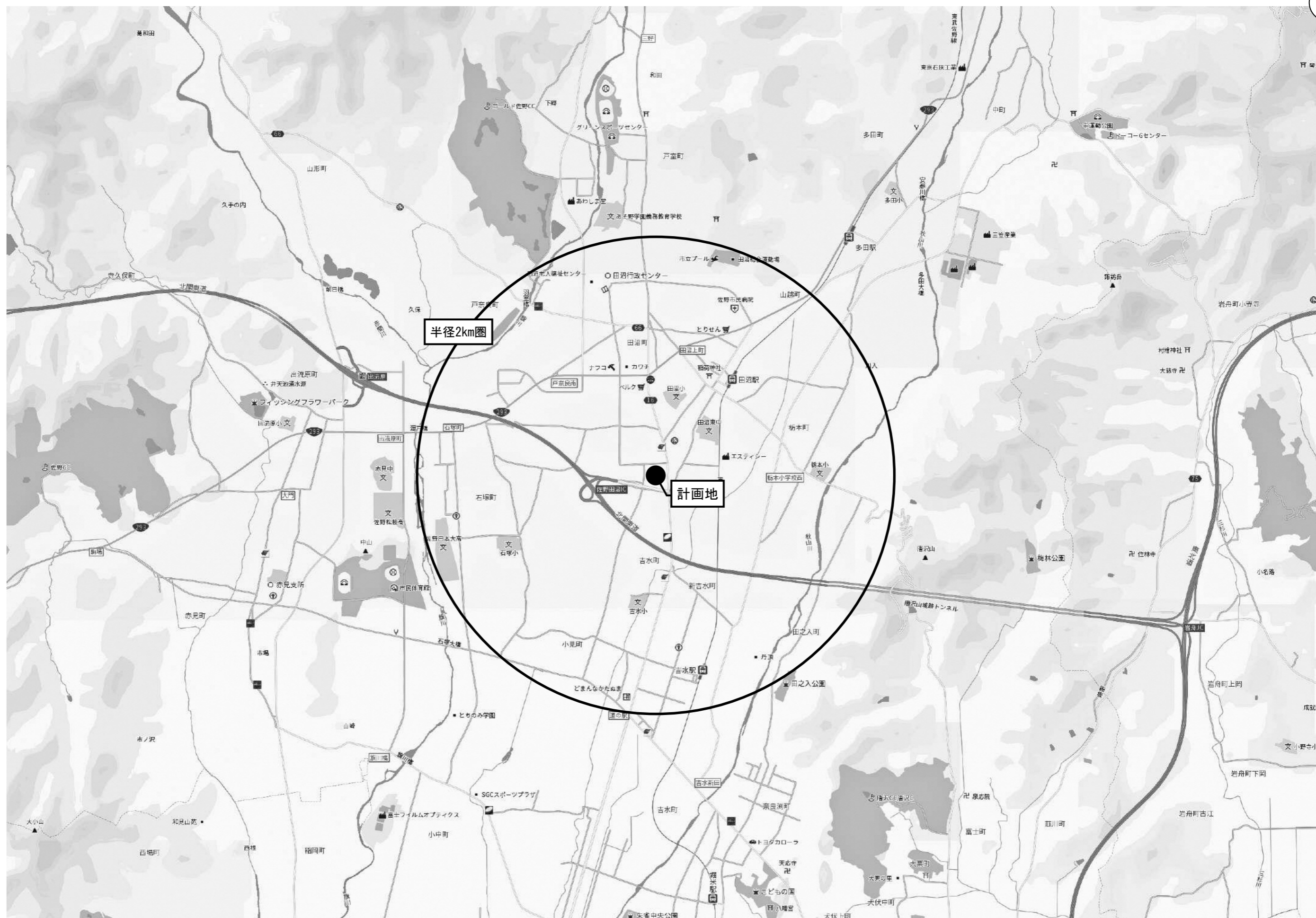
面積表

単位: m²

項目		とりせん棟	テナント A 棟	合計	備考	
店舗面積	小売面積	2,078	756	2,834		
	小計	2,078	756	2,834		
	a 延床面積不算入面積	—	—	—		
	A 店舗面積の合計	2,078	756	2,834		
事業用	利用者同一	サービス施設	—	—	—	
		小計	—	—	—	
	利用者別	—	—	—	—	
		小計	—	—	—	
	B 事業用合計		—	—	—	
C 施設		1,164	120	1,284		
延床面積(A-a+B+C)		3,242	876	4,118		

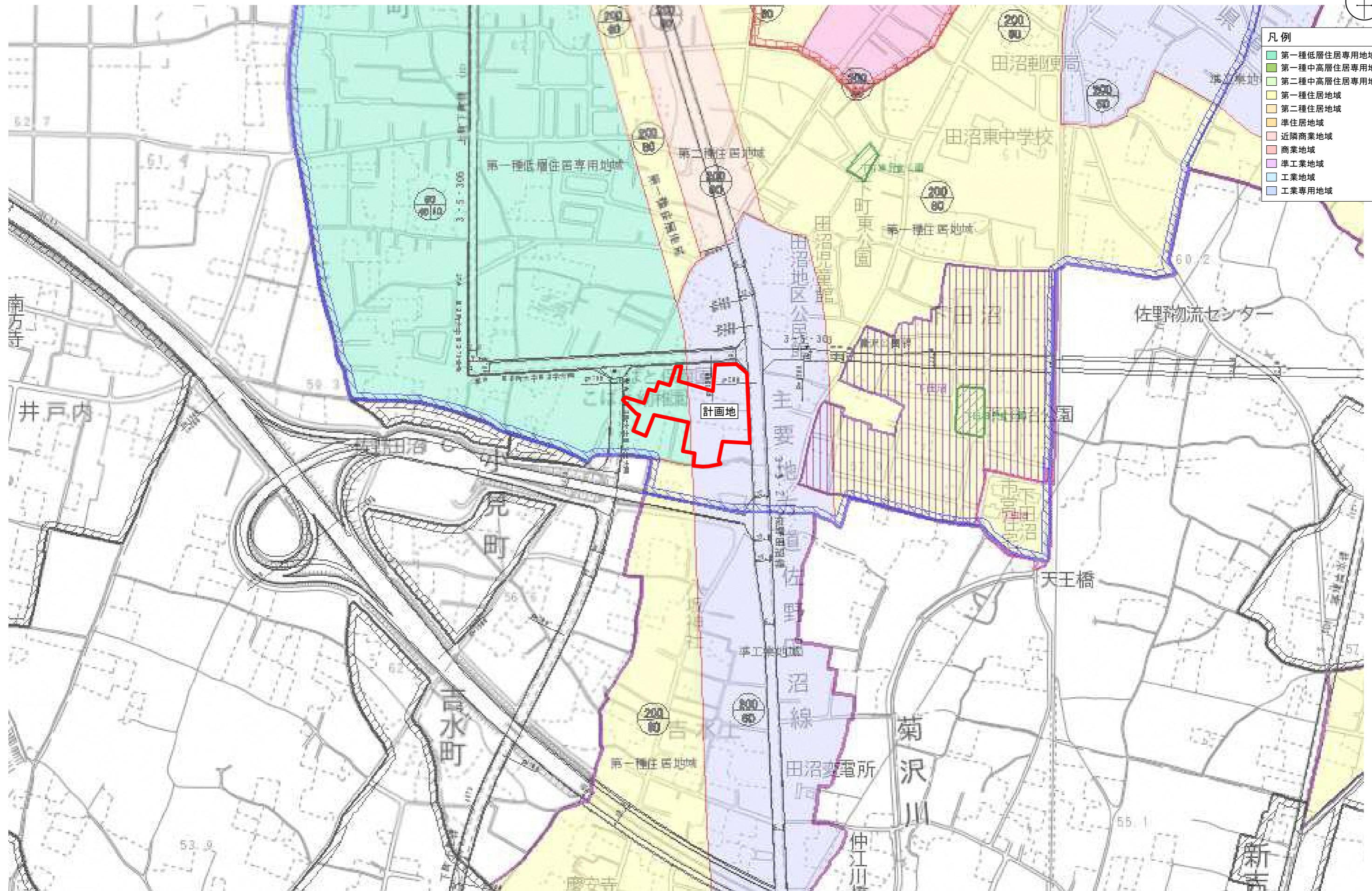
図面 1 店舗位置図

SCALE=1:30,000





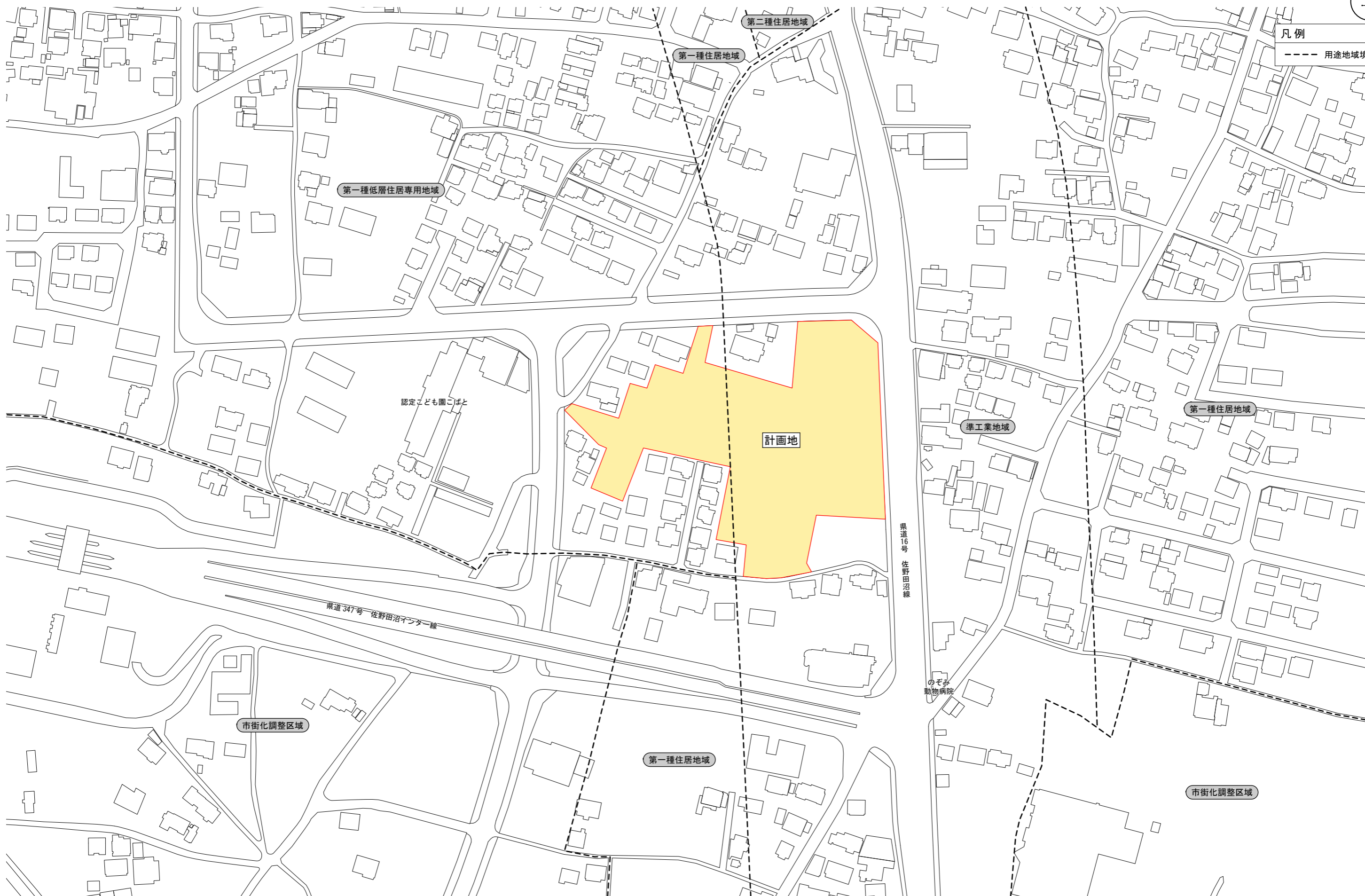
凡例	
	第一種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第二種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域
	工業専用地域





凡 例

----- 用途地域境界



図面 4 全体配置図

SCALE:1:800

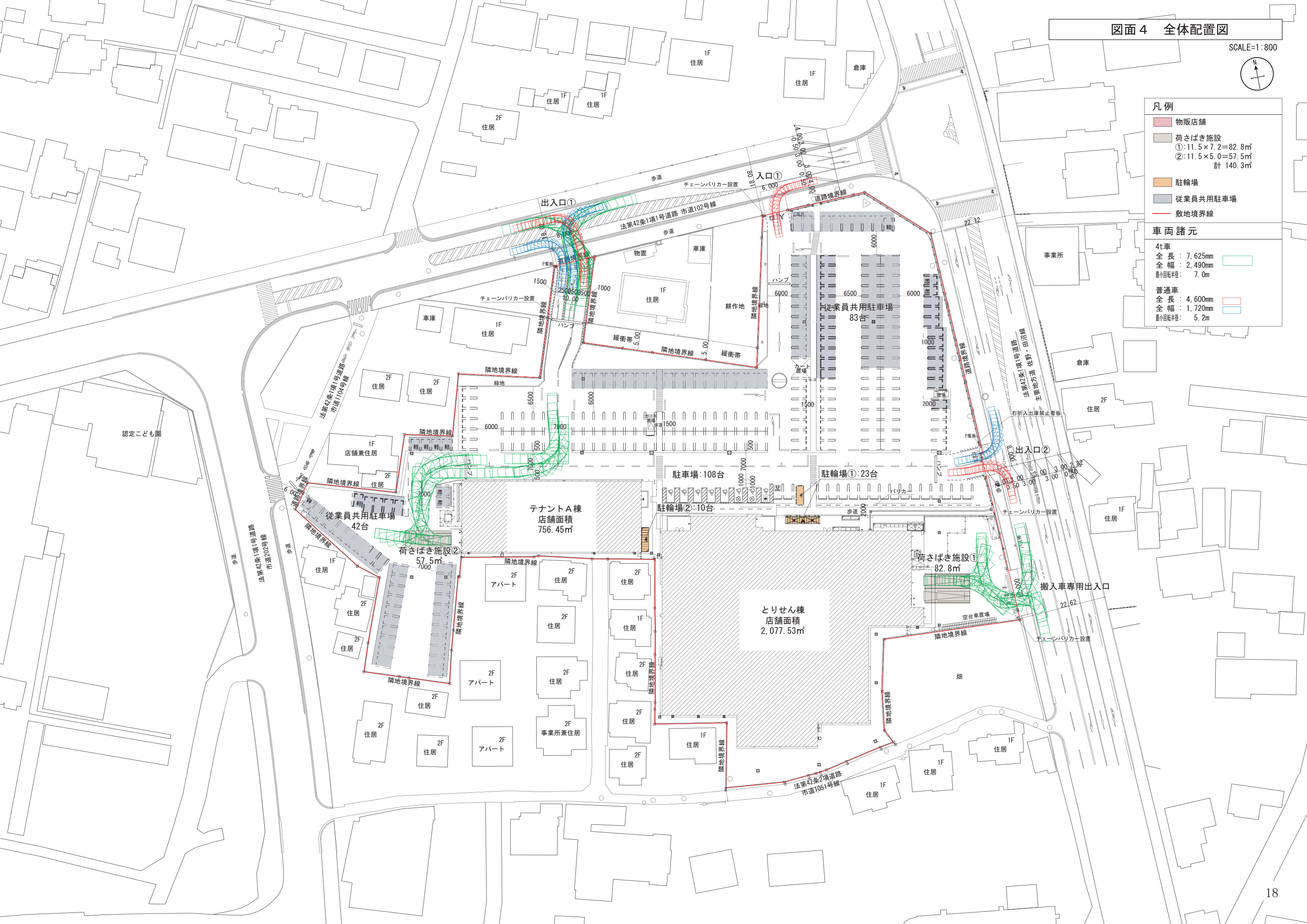


凡例

- 物販店舗
- 荷さばき施設
①: $11.5 \times 7.2 = 82.8\text{m}^2$
②: $11.5 \times 5.0 = 57.5\text{m}^2$
計 140.3m^2
- 駐輪場
- 従業員共用駐車場
- 敷地境界線

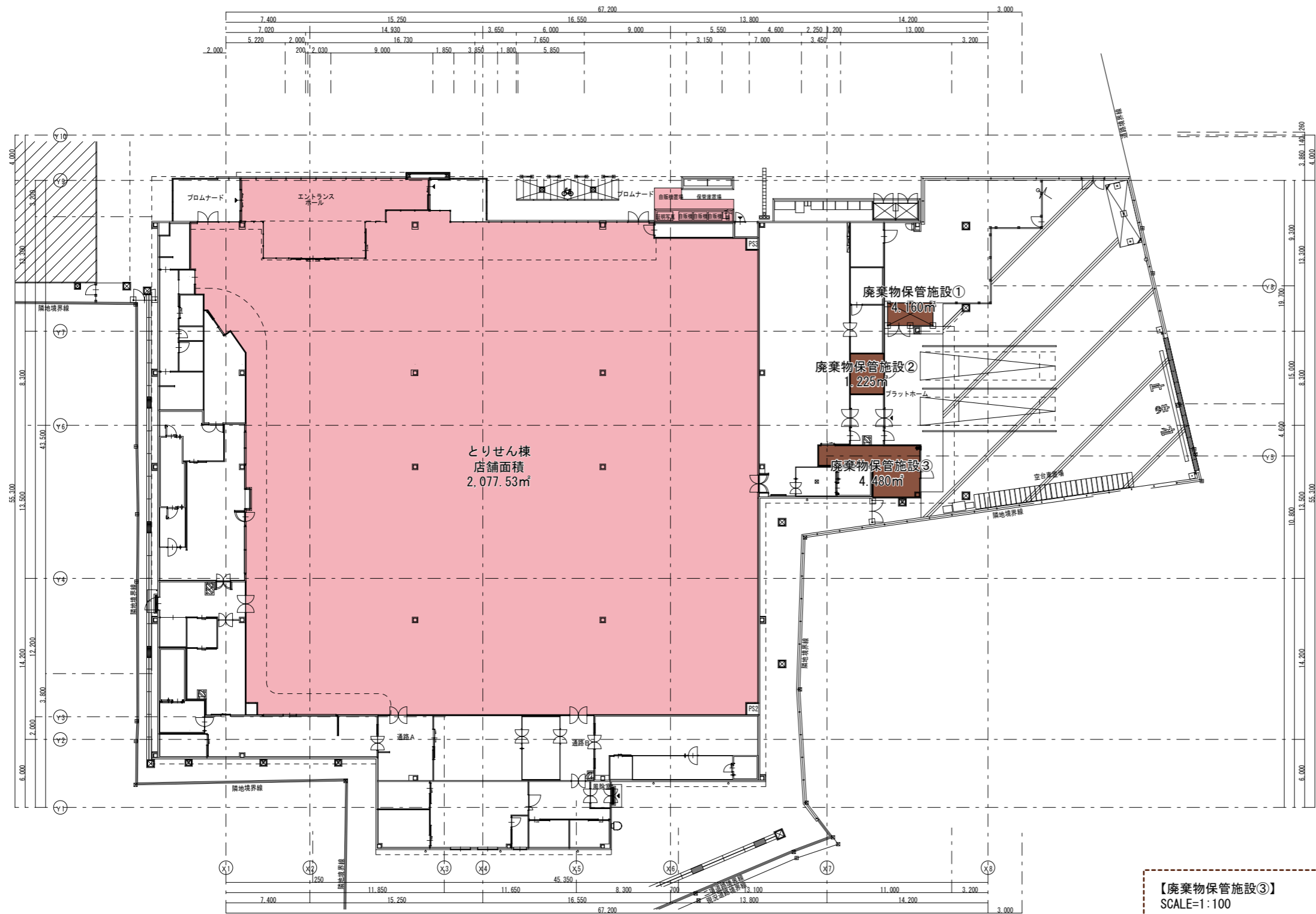
車両諸元

- 4t車
全長: 7,625mm
全幅: 2,490mm
最小回転半径: 7.0m
- 普通車
全長: 4,600mm
全幅: 1,720mm
最小回転半径: 5.2m



図面 5 - 1 内部配置図（とりせん棟）

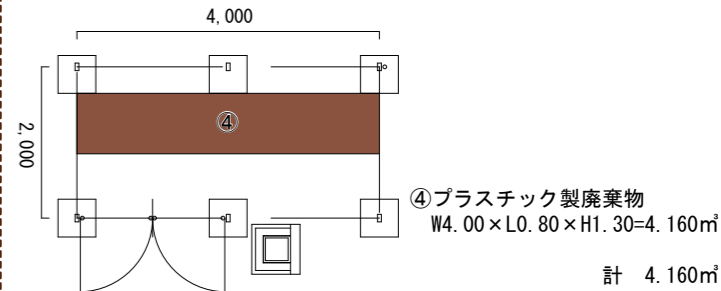
SCALE=1:400



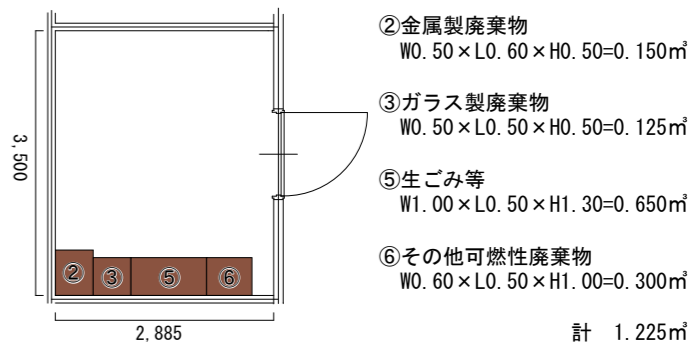
凡 例

- 物販店舗
- 廃棄物保管施設
 - ①: 4.160㎡
 - ②: 1.225㎡
 - ③: 4.480㎡
 - 計 9.865㎡

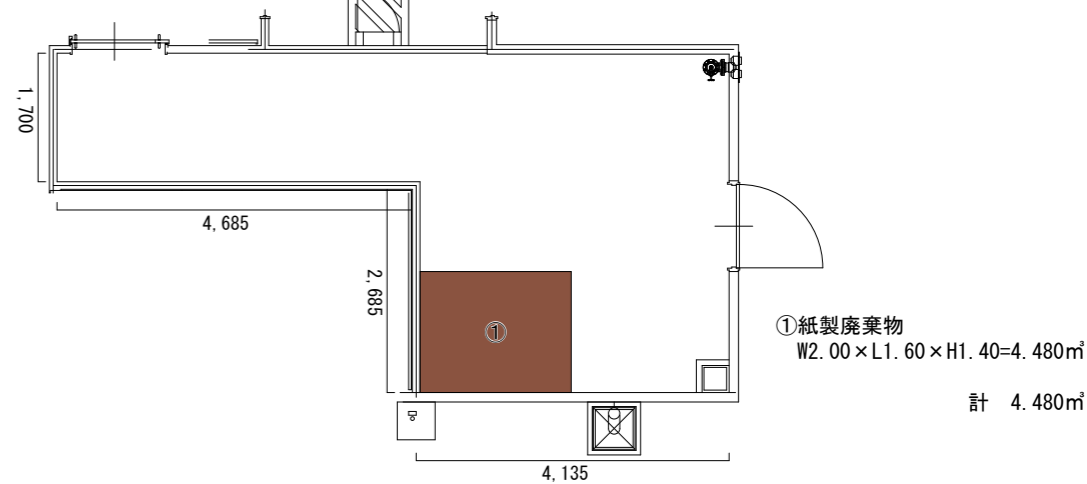
【廃棄物保管施設①】
SCALE=1:100



【廃棄物保管施設②】
SCALE=1:100



【廃棄物保管施設③】
SCALE=1:100

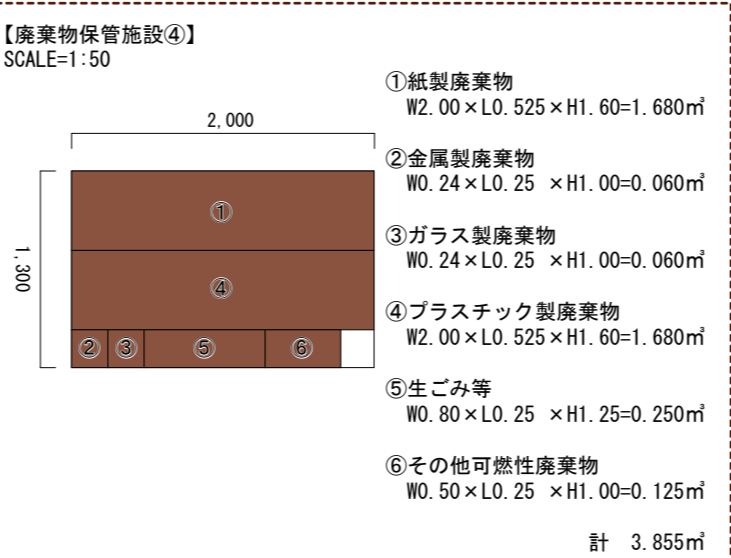
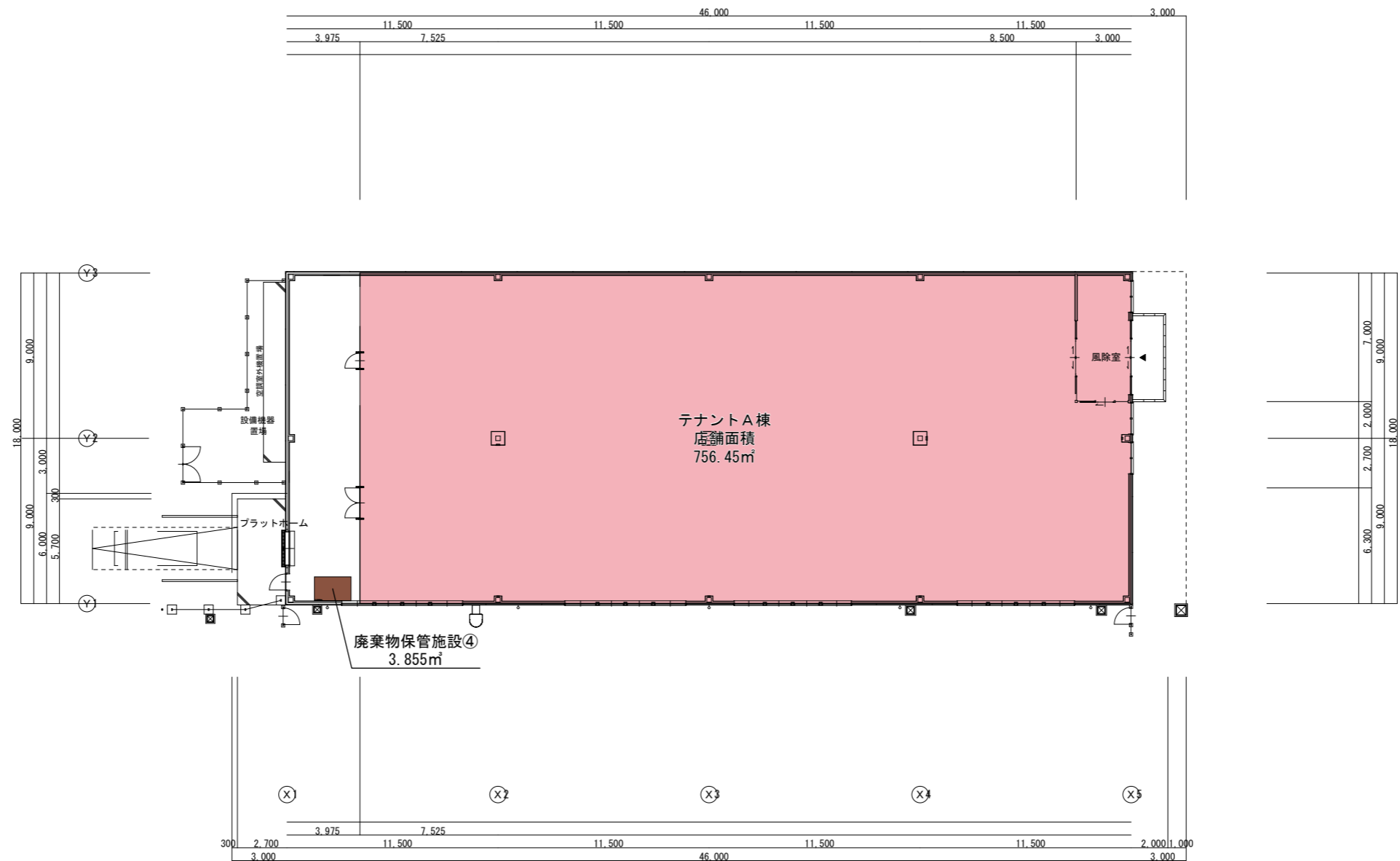


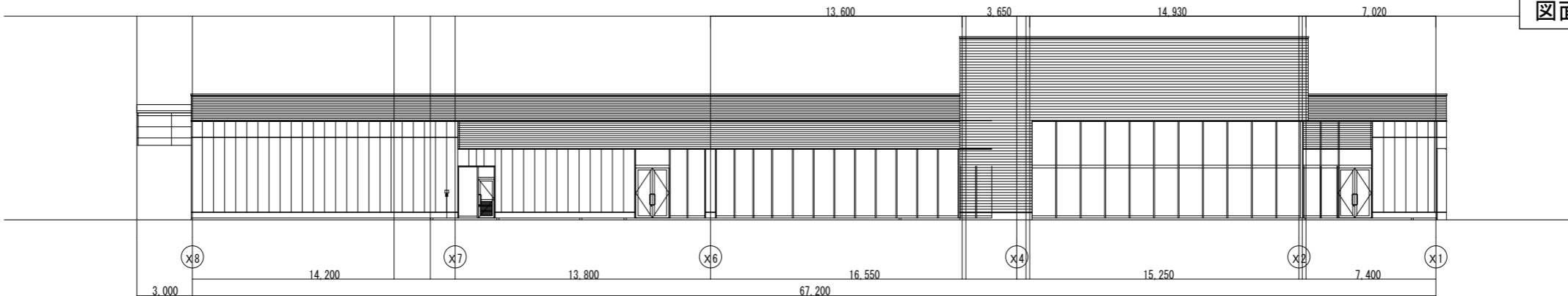
図面 5－2 内部配置図（テナントA棟）

SCALE=1：300

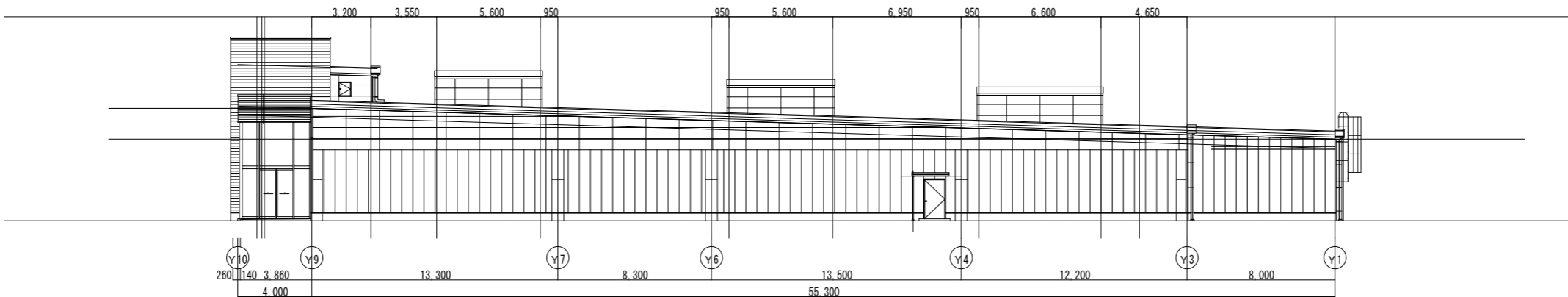


凡 例	
	物販店舗
	廃棄物保管施設④ 3.855㎡

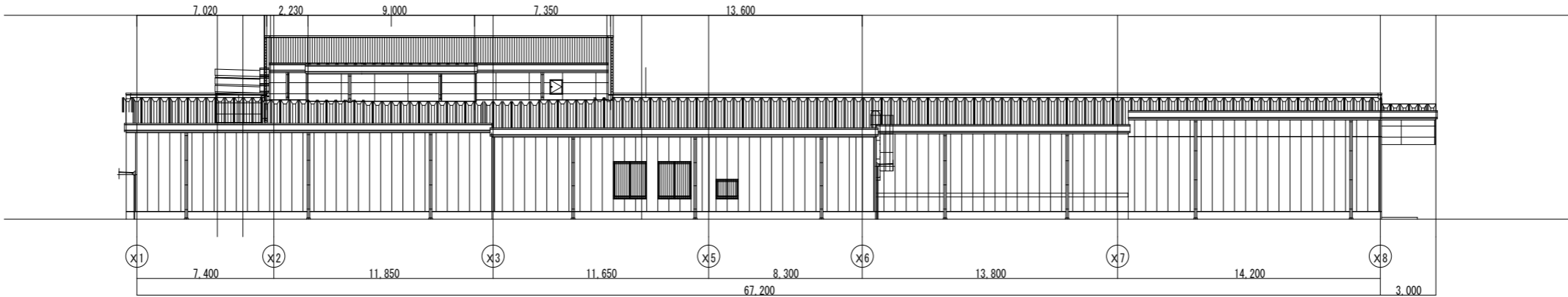




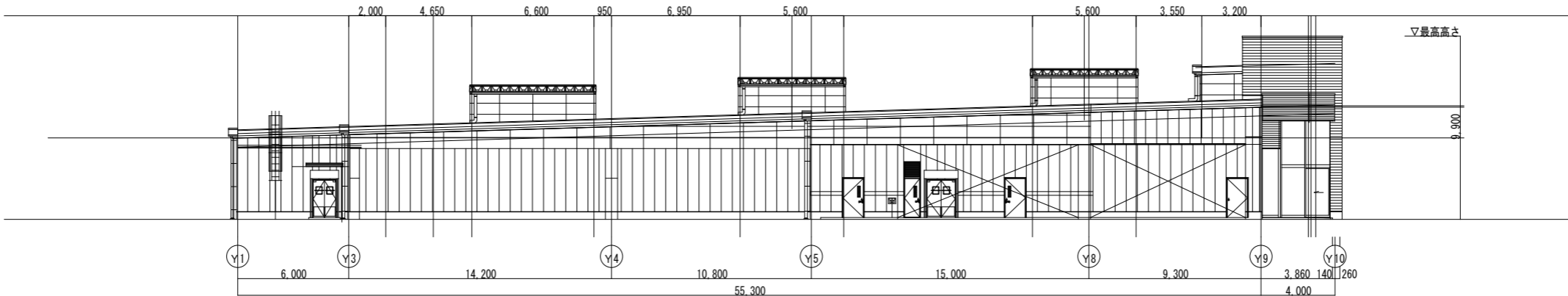
北側立面図



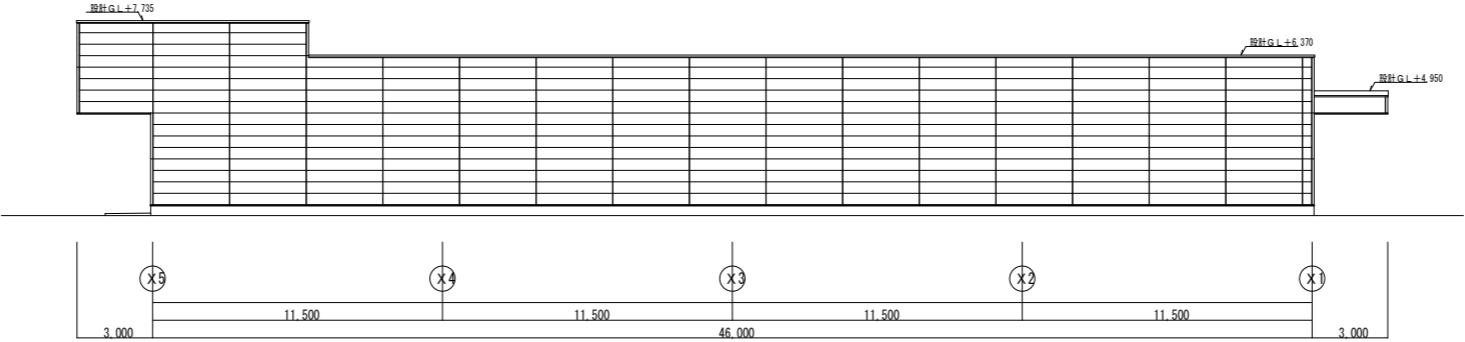
西側立面図



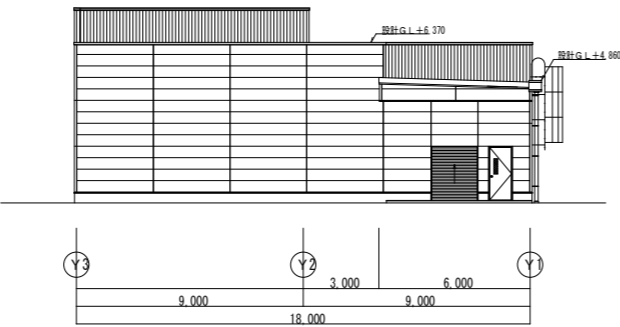
南側立面図



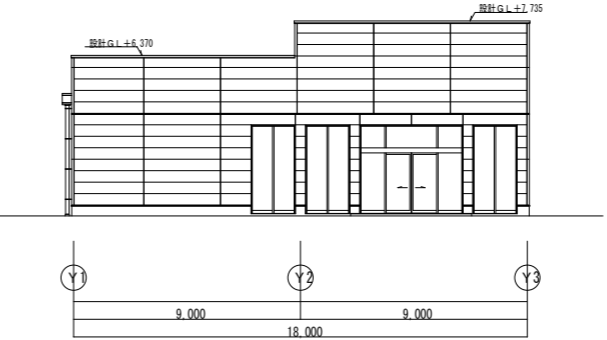
東側立面図



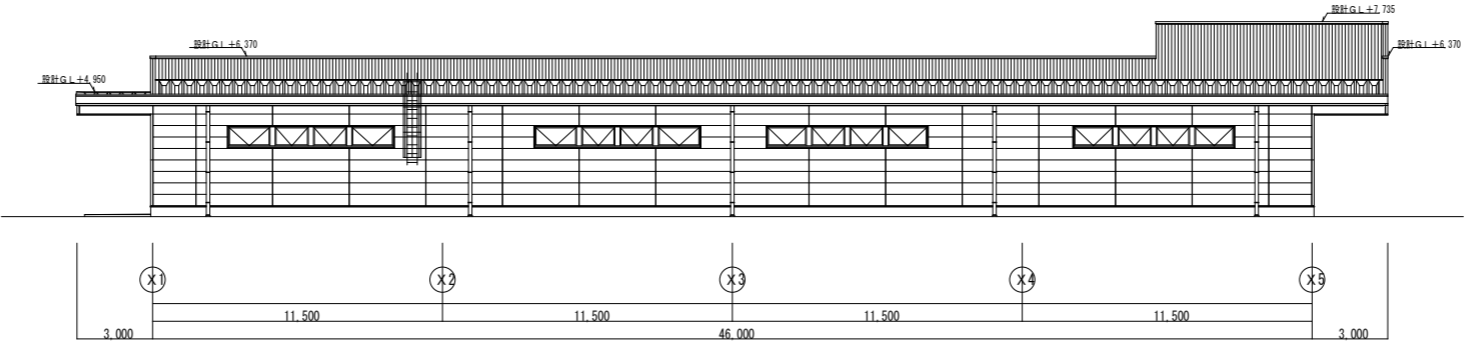
北側立面図



西側立面図



東側立面図



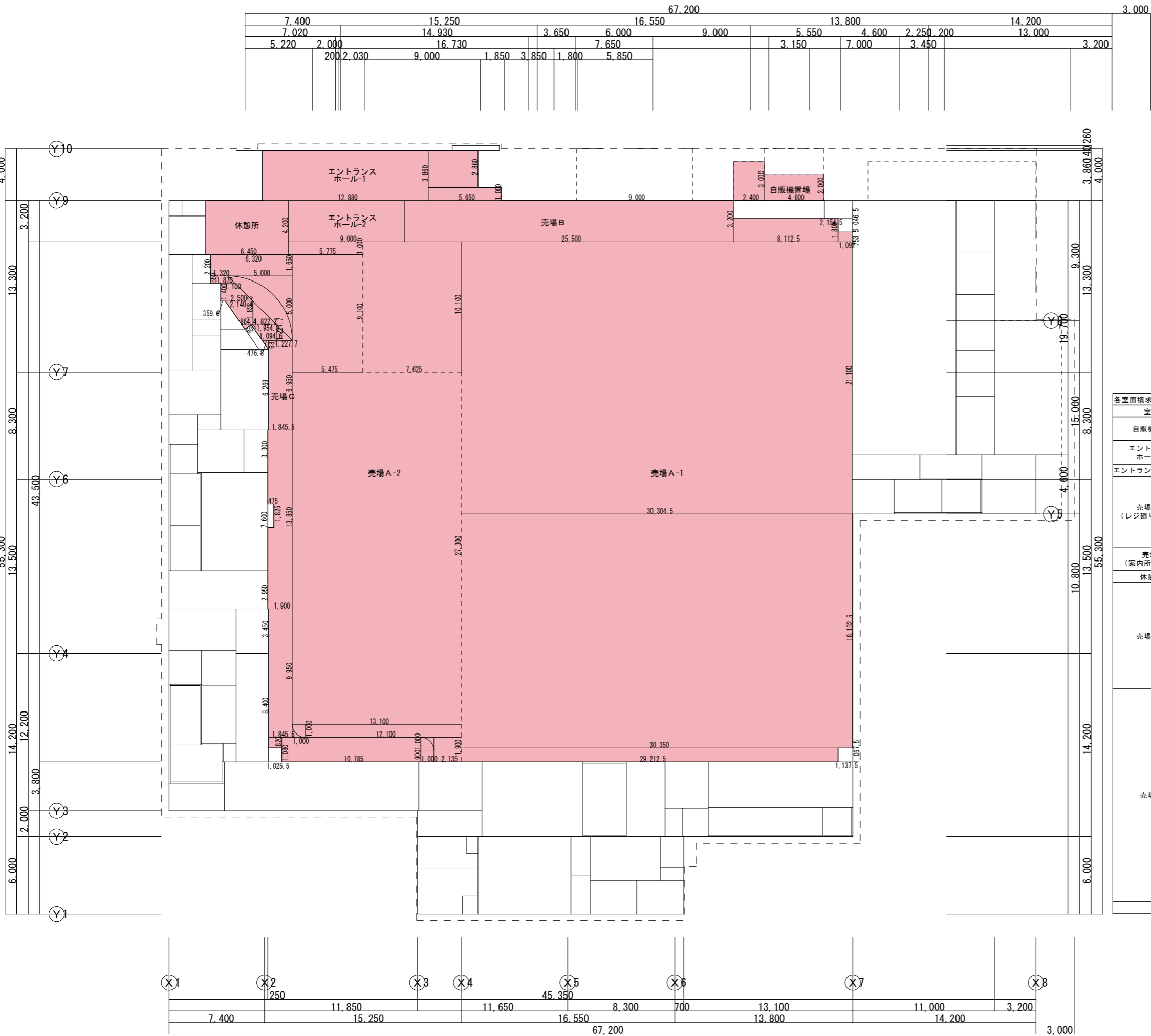
南側立面図

図面 7-1 求積図（とりせん棟）

SCALE=1:300



凡 例	
<div style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #f08080; border: 1px solid black;"></div>	物販店舗

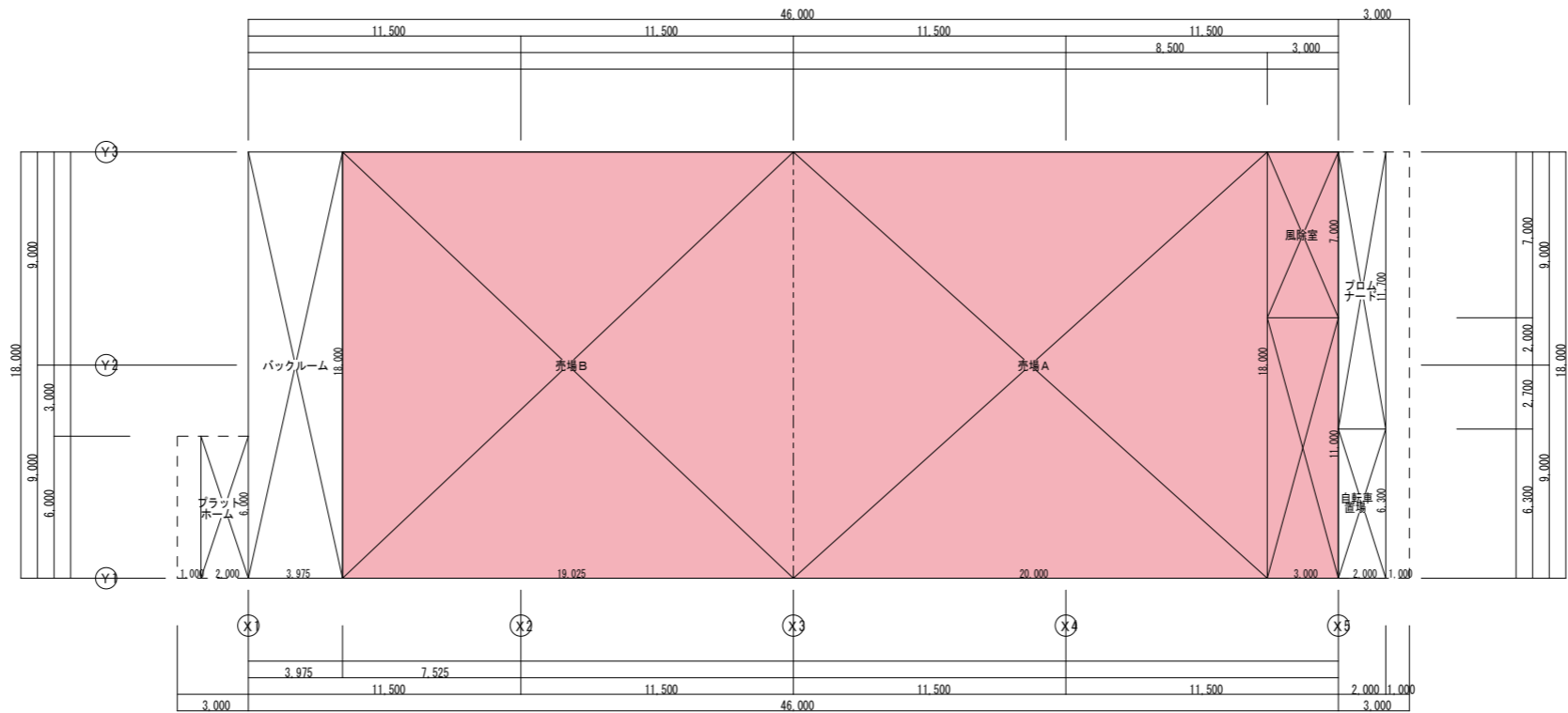


各室面積求積表			
室名	面積算定式		合計 (㎡)
自販機置場	3.00 × 2.40	=	7.20
	2.00 × 4.60	=	9.20
エントランスホール-1	3.86 × 12.88	=	49.7168
	2.86 × 3.85	=	11.011
エントランスホール-2	3.20 × 9.00	=	28.80
売場 A-1 (レジ廻りを含む)	10.10 × 7.625	=	77.0125
	1.80 × 8.1125	=	14.6025
	0.7535 × 1.092	=	0.8228
	21.10 × 30.3045	=	639.425
	18.1325 × 30.35	=	550.321
	1.0675 × 29.2125	=	31.1843
売場 B (案内所を含む)	1.00 × 5.65	=	5.65
	3.20 × 25.50	=	81.60
休憩所	4.20 × 6.45	=	27.09
売場 A-2	1.00 × 5.775	=	5.775
	1.65 × 6.32	=	10.428
	5.00 × 5.00 - 5.00 × 5.00 × 3.14 × 0.25	=	5.375
	9.10 × 5.475	=	49.8225
	27.30 × 13.10	=	357.63
	1.00 × 12.10	=	12.1
	1.00 × 1.00 × 3.14 × 0.25	=	0.785
	1.90 × 2.135	=	4.0565
	1.00 × 1.00 - 1.00 × 1.00 × 3.14 × 0.25	=	0.215
	5.00 × 5.00 × 3.14 × 0.25 - 5.00 × 5.00 × 0.50	=	7.125
売場 C	1.32 + 1.87 × 0.55 × 0.50	=	0.87725
	1.10 + 2.50 × 1.40 × 0.50	=	2.52
	2.1404 + 0.8644 × 1.8223 × 0.50	=	2.737824
	0.4201 × 0.60 × 0.50	=	0.12603
	1.8223 × 1.8223 × 0.50	=	1.660389
	1.9543 + 1.0946 × 1.2277 × 0.50	=	1.871567
	1.2277 × 1.2277 × 0.50	=	0.753624
	0.681 × 0.4768 × 0.50	=	0.16235
	6.95 × 1.8455	=	12.826225
	13.85 × 1.90	=	26.315
	-1.825 × 0.475	=	-0.866875
	9.95 × 1.8455	=	18.362725
	0.82 × 1.0255	=	0.84091
	1.90 × 10.785	=	20.4915
	1.00 × 1.00 - 1.00 × 1.00 × 3.14 × 0.25	=	0.215
	0.90 × 1.00	=	0.90
	1.00 × 1.00 × 3.14 × 0.25	=	0.785
計			2077.527
			2077.53

店舗面積
2,077.53㎡



凡 例	
<div style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #f08080; border: 1px solid black;"></div>	物販店舗



各室面積求積表			
室名	面積算定式		合計 (㎡)
風除室	7.00 × 3.00 =	21.00	21.00
売場 A	11.00 × 3.00 =	33.00	393.00
	18.00 × 20.00 =	360.00	
売場 B	18.00 × 19.025 =	342.45	342.45
計		756.45	756.45

店舗面積
756.45㎡

